

フルドーム映像で魅せる、
圧倒的臨場感

小惑星クエスト ASTEROID QUEST

—— 宇宙の記憶 ——

©SAINT THOMAS PRODUCTIONS/CURIOSITY INC/THE SPRING – MMXXII

★ // 2026年2月から投影開始 // ★

千葉市科学館 プラネタリウム

千葉市中央区中央4-5-1 Qiball(きぼーる)内 7~10階
TEL 043-308-0511(代表) <https://www.kagakukanQ.com>
開館時間 9:00~19:00 休館日 不定休(科学館HPでご確認ください)

チケット	プラネタリウム	常設展示	セット券
大人	600円	600円	1,000円
高校生	300円	300円	490円
小・中学生	100円	100円	160円
未就学児	無料(保護者同伴)		

- プラネタリウムは星空の解説と合わせて約40分の内容です。
- 投影開始後のご入場はできません(再入場を含む)。
- 投影日時や料金割引の詳細は科学館HP、プラネタリウムだよりでご確認ください。

太陽系のタイムカプセルともいえる小惑星。発見されているだけでも140万個にもおよぶ小惑星には、太陽系の起源を知る手掛かりが数多く残されています。人類は未来へ繋がるその謎を解き明かすため、遥か遠くの小惑星に探査機を送り込み、様々なミッションを行ってきました。小惑星への着陸やサンプルリターンといった革新的なミッションは、太陽系探査、さらには宇宙の新たな扉を開く鍵となるでしょう。様々な探査機と共に壮大な宇宙を旅する本格的な宇宙番組です。

小惑星の正体

The True Identity of an Asteroid

小惑星は炭素や岩石、金属でできた小さな天体です。発見された当初は、過去に何かの理由で破壊された惑星の残骸だと考えられていました。しかし、現在では、その正体は太陽系が生まれたころに惑星になろうとしてならなかった岩石や、衝突し合体した小天体の集まりと考えられています。それらの中で、地球に近づく軌道を持つものを「地球接近天体(NEO)」と呼び、地球に衝突する恐れがあるかどうかを調べるための「プラネタリーディフェンス」が各国の協力で行われています。

TRIVIA ABOUT ASTEROIDS

地球に接近する小惑星(NEO)の大きさ比較

世界各国の建物と比較すると、小惑星の大きさはどうだろう？

エッフェル塔
300m

ベンヌ
約490m

台北101
508m

イトカワ
約540m

スカイツリー
634m

ディディモス
約780m

ブルジュ・ハリファ
828m

リュウグウ
約900m

